



菩提寺の大イチョウ ©岡山県観光連盟

# Governor's Monthly Communication

ガバナー月信

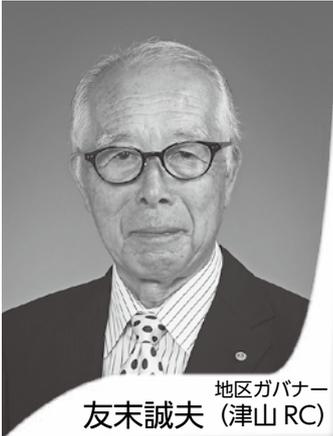
地区ガバナーメッセージ	2
地区大会を終えて	3
地区大会の様子と関連寄付	4-5
クラブ報告	6-7
出席報告	8

Rotary International District 2690 2022-23

2022-23年度  
国際ロータリー会長  
ジェニファー・ジョーンズ

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)  
2022-23年度地区ガバナー  
友末 誠夫

Vol.6



地区ガバナー  
友末誠夫 (津山 RC)

## 疾病予防と治療月間によせて

毎年、12月は“疾病予防と治療月間”です。これが定まったのは、2014年10月、国際ロータリー理事会に於いて決定され、以後12月を“疾病予防と治療月間”に定めたのです。ロータリー財団は、疾病の原因と疾病拡散を減らすための医療技能研修並びに感染地域での予防及び医療活動を支援することを目的としています。

A. ロータリークラブが発展途上国の民族地域へ派遣する医療従事者への技能力向上への支援

B. 伝染病の伝播を防止、伝染病の発生要因の究明、疾病による合併症抑制施策の推進

C. 対象地域の医療設備（インフラ）の構築及び改善

D. 主な疾病の蔓延防止のための民族地域の人々への衛生知識の教育と感染防止活動への動員派遣

E. 疾病又は怪我が起因の身体障害への予防措置

1985年、ロータリーが定めた「子供達に流行するポリオ以外の感染性疾患、即ち、麻疹、結核、ジフテリア、百日咳、破傷風の5つの伝染病が対象です。これらの疾患への施策を“ポリオプラス”としてロータリー章典に加えられ、これらの疾患はポリオ撲滅が証明されるまで全ての施策に優先されると定義されていることです。

“ポリオプラス”の“プラス”の特徴は、ポリオが常在する国でもポリオが地球上から無くなっても感染疾患抑止の施策が継続されることです。但し、感染疾患抑止の施策実行には、ロータリー財団が認めない事項が存在します。

1. 疾病予防に伴う予防機材や治療機器のみの購入。

2. 疾病予防教育施策無しでの予防活動への支援。

3. 疾患に見舞われた現地での専門的能力習得教育施策が無い状態での手術を含めた医療任務体制への支援。

感染疾患への予防及び治療の施策の実施には、必要知識を習得した対応技能力が不可欠なのです。

ポリオプラスに定められた感染性疾患は、生活環境の不衛生な地域や近代医療の恩恵を受けない古典的生活慣習文化を堅持する民族が多いと云われていますが、彼等に共通しているのは先進国に共通した衛生概念が乏しく、古来より培われた生活習性に順応しますので、先進国共通の医療技能による感染疾患予防や治療活動には難儀が伴うと云われ、近代医療の恩恵の無い日々を過ごす民族文化を堅持する地域での伝染疾患予防や疾患患者の治療対応等に従事する医療技能者達の現地活動に対し、現地の社会文化通念との隔たりは大きく、感染予防や感染者の治療に手順良く進めるのは確かに難しさが伴うのは云うまでもないことだと思います。しかし、感染力の強いポリオの撲滅には、それなりの予防施策を実施しなければ効果は有り得ず、仮に予防施策を停止すれば、「今後10年間で20万人のポリオ感染者が出現する」と、ロータリーのポリオ撲滅プロジェクトは示唆しています様に該当の地域に於いての施策実行には難儀を伴いますが、ポリオの感染源を根底から絶たなければポリオは増加へと転じますので、僅かな感染源が発見されてもそれを駆逐しなければ感染拡大を招いてしまうことになるのです。

1979年、国際ロータリー75周年基金を活用して米国のロータリーがポリオ感染阻止のために5ヶ年計画でフィリピンの600万人に及び子供達にポリオ感染予防活動支援に着手、以来、その支援活動は、ロータリー史上最も意欲的なプロジェクトとして世界から認知されました。さらに1985年には、前述の様にポリオ以外の感染疾患への施策が加えられ、世界中の子供達を対象にポリオ以外の感染疾患予防施策“ポリオプラス”の発足となったのです。“ポリオと共にポリオプラス”は、ロータリーの感染予防の最重点施策として今日に至っています。世界各地の我々の知らない衛生概念の乏しい地域で、ポリオ撲滅への予防や治療そして厄介な感染疾患の予防や治療に取り組む医療に従事されている皆様方の人間愛の活動に敬意を表します。

参考までに：ロータリーのポリオ撲滅プロジェクトは、世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)との連携プロジェクトですが、1985年以来、世界25億の子供達にポリオ感染予防接種を継続した結果、1988年の発症者数は125ヶ国35万人、2020年には発症率が99.9%に抑えられたと報告されています。これによってポリオ撲滅施策は、ロータリーの国際的組織活動の最優先活動分野に位置付けられ、1985年以降、ポリオ根絶の予防接種活動支援に20億米ドル以上の資金(ビル&メリンダゲイツ財団と合わせて)を投入、さらに米国政府へ働き掛け、世界の国々や民間協賛団体等からの寄付がGPEIへ集まり2020年までの30年間に総額150億ドルを投入したと報告されています。



地区大会実行委員会実行委員長  
須江英典（津山 RC）

## 地区大会を終えて

2022-23 年度国際ロータリー第 2690 地区 地区大会は、RI 会長代理、滝澤功治様ご夫妻、RI 理事佐藤芳郎様ご夫妻をお迎えし、10 月 1 日（土）2 日（日）の両日、友末誠夫地区ガバナー主宰のもと、津山の地で開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大は、未だ完全終息したとは言えない中での開催となり、関係各位の皆様にはご心配をおかけいたしました。地区会員の皆様、地区外ご参加の皆様、パートナーの皆様、米山奨学生の皆様、各クラブ事務局の皆様等、2000 名を超えるご登録、1200 名を超えるご来場をいただき、心より感謝と御礼を申し上げます。

●10 月 1 日（土）は、ザ・シロヤマテラス津山別邸が会場となりました。

地区指導者育成セミナーでは、滝澤功治 RI 会長から、我々が、なかなか知ることのできない規定審議会や今年の国際ロータリーの方向性についてご講演をいただき、森本信一パストガバナーからはロータリーの DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）について我々会員にもわかりやすくお話いただきました。津山洋学資料館名誉館長、下山純正様からは、諸学問の源泉となる津山洋学についてのご講演をいただき、郷土の歴史への造詣が深まりました。

滝澤 RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会は、第 2690 地区各クラブの会長・幹事、そして、特別参加者、地区委員の皆様が集い開催されました。オープニングに地元サックスプレイヤー弁慶氏による生演奏をお楽しみいただき、作陽高等学校の井上瑠奈さん、貞廣幸大先生による歌の披露もあり、楽しい会となりました。

●10 月 2 日（日）は、岡山県津山総合体育館が会場となりました。

記念事業として、第 2690 地区の子供達に城の魅力伝える絵本の寄贈が発表され、代表して津山市教育委員会有本明彦教育長に絵本のパネルを贈呈いたしました。記念講演では、城郭考古学者の千田嘉博先生から第 2690 地区内のお城歩きの楽しみ方についてお話をいただきました。

滝澤 RI 会長代理のご講演では、国際ロータリーの最新情報をご報告いただき、また、ご講評においても、我々第 2690 地区会員は深い感銘を受け、本地区大会が意義あるものとなりました。

さて、懇親会ですが、3 年ぶりの開催となり、1000 人を超える会員が会場に残っていただき、盛大な会となりました。コロナウイルスで疲弊した地域経済再生の原動力となるべく、本地区大会では懇親会も開催しようという意気込みで準備を進めてまいりましたが、一向に下がらない感染者数やマスコミ報道に振り回され、実行委員会も紆余曲折しました。そして、開催 1 ヶ月前の 8 月 31 日の実行委員会で、懇親会の開催を最終決定し、腹をくくりました。

しかし、最大の問題は、会場です。津山では、津山総合体育館が 1000 人収容できる唯一の施設です。この体育館に 1200 人の式典会場を作り、短時間で懇親会場に模様替えし、そこに出来立ての地元グルメをお届けするという無理な計画を立てました。しかし、無理にぶつかった時にスタッフから知恵が集まりました、地域の皆様からのご支援もいただきました。そして、実現したのが、あの `どん` でん返し、です。予想以上にスピーディーに会場から椅子が消え、テーブルがセットされていく様は、主催者ながら私も感動いたしました。

私自身、実行委員長としての指導力も気配りも十分には行き届きませんでした。多くの皆様のお力添え、ご協力があったからこそ、無事地区大会を終えることができました。ご無理を申し上げます、ホストクラブ、コ・ホストクラブの皆様、そして、事務局の皆様、美作大学の皆様、ボーイスカウト津山第 1 団の皆様にも本当にお世話になりました。ありがとうございました。

**地区大会 10月1日(土)**

**地区指導者育成セミナー**



**ガバナー補佐・会長・幹事会**



**R I 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会**



**記念テニス大会 9月25日(日)**



**記念ゴルフ大会 9月30日(金)**



【ロータリー財団への寄付】  
ポリオプラス  
○第 2690 地区 地区大会記念  
チャリティーゴルフ大会  
1127.24 ドル

# 地区大会 10月2日(日)

## 本会議



## 懇親会



2022年 10月

地区だより

新会員紹介



増田 誠 遠藤 彰 吉岡佐和子 長谷川圭輔 小田川勇樹 伊藤 康浩 矢吹 雅人 西森 幸則  
鳥取RC 米子RC 米子RC 松江RC 益田RC 大田RC 倉敷中央RC 倉敷瀬戸内RC



横山 博志 石川 琢磨 田淵 和久 石井 善人  
岡山東RC 岡山北西RC 岡山南RC 岡山岡南RC

ロータリー財団への寄付

ポール・ハリス・ソサエティ入会



横道 彰  
倉敷南RC

ポール・ハリス・フェロー(ポリオプラスへの寄付)



横道 彰 友野 昌平 尾崎 敏之 佐藤 芳郎  
倉敷南RC 岡山東RC 岡山南RC 岡山南RC

ポール・ハリス・フェロー(年次基金への寄付)



荻原 誉康 大村 匡由 岩崎 陽一 幡 宏明 恒松 克己 下垣 勇 永野 雅博 朝比奈史章 浮田 佐平  
鳥取RC 鳥取RC 鳥取西RC 松江しんじ湖RC 平田RC 大田RC 大田RC 津山RC 津山RC



浮田 芳典 鶴崎 実 神崎 信輔 永禮 恭司 廣田 裕 脇 優太 西本美枝子 森 宗栢 梶谷 俊介 岡崎 正裕  
津山RC 津山RC 津山RC 津山RC 津山RC 津山RC 津山西RC 津山西RC 岡山RC 岡山RC



坪井 隆志 蜂谷 泰祐 瀬戸 昭次  
岡山RC 岡山西RC 岡山西RC

ロータリー財団への寄付

クラブポリオプラス

鳥取西RC	283.13
倉吉吉RC	137.93
玉野野RC	1,887.03
境港RC	151.88 (世界ポリオデー街頭募金の寄付)
岡山丸の内RC	282.76
岡山東RC	552.79
米子東RC	4,320.00
鳥取北RC	114.54
岡山南RC	1,398.63 (世界ポリオデー街頭募金の寄付)
鳥取中央RC	178.30
倉敷南RC	1,349.61 (世界ポリオデーの寄付)
江津RC	134.48

クラブ年次基金

鳥取西RC	598.04 (新会員寄付 \$100ミール、\$10寄付他)
倉吉吉RC	40.00 (1ドル寄付)
倉吉吉RC	18.76 (新会員寄付)
智頭RC	18.76 (新会員寄付)
岡山東RC	643.54 (ミリオンダラーミール)
米子東RC	2,000.00 (ミリオンダラーミール)
岡山東RC	153.10 (ミリオンダラーミール)
岡山山RC	1,258.14 (ミリオンダラーミール)
鳥取RC	146.04 (ミリオンダラーミール)

○第2690地区 1915.78ドル

<内訳> ◆10/23 「第3・4・5グループ合同『世界ポリオデーポリオ根絶御祈願プロジェクト』」  
 松江RC、松江東RC、松江南RC、松江しんじ湖RC、隠岐西郷RC、平田RC、出雲RC、出雲中央RC、出雲南RC、大社RC、江津RC、浜田RC、益田RC、益田西RC、大田RC ..... 385.78ドル  
 ◆10/21 「ポリオ撲滅募金活動」倉敷東RC、倉敷水島RC、倉敷高校インターアクトクラブ ..... 139.54ドル  
 ◆10/16 「2022年度世界ポリオデー岡山県南16ロータリークラブ合同イベント『ファジアーノ岡山試合観戦』」  
 岡山県南16RC (岡山・岡山南・岡山西・玉野・岡山東・岡山北・岡山西南・備前・岡山備南・岡山中央・岡山後楽園・岡山丸の内・岡山城・岡山北西・岡山旭川・岡山岡南) 及び、  
 岡山RAC、岡山理科大学RAC、関西高等学校IAC、岡山学芸館高等学校IAC、就実高等学校IAC、岡山理科大学付属中学高等学校IAC ..... 1390.46ドル

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



秋鹿 誠 1 金見 邦明 2 朝山 裕 9 石橋 慶一 1 伊藤 浩 1 伊藤 直子 6 矢田 信一 8 寫田 章信 10 石井 英行 6 近藤 典博 3  
 松江しんじ湖RC 松江しんじ湖RC 出雲中央RC 出雲中央RC 出雲中央RC 出雲中央RC 出雲中央RC 倉敷南RC 岡山東RC 岡山東RC



浮田 實 1 渡辺 学 1 小山 幹雄 13 真邊 和美 12 宮地 敬幸 2  
 岡山東RC 岡山東RC 岡山後楽園RC 岡山南RC 岡山南RC



菊池 捷男 14 坂口 幸吉 2 佐藤 睦子 2  
 岡山西RC 岡山西RC 岡山西RC

クラブ普通寄付

倉吉RC	100,000 (2,500円×40名)
津山RC	250,000 (上半期)
米子東RC	540,000 (5,000円×108名)

クラブ特別寄付

出雲RC	100,000 (米山ランチ)
倉敷南RC	65,000 (米山月間クラブ特別寄付)
玉野RC	30,200 (米山BOX)
米子東RC	50,000 (米山ランチ)
出雲中央RC	38,400 (米山ランチ)
笠岡東RC	20,400 (米山ランチ)
笠岡RC	25,344 (米山ランチ)

謹んで哀悼の意を表し  
 ご冥福をお祈りします

訃報



安達 泰三  
 米子南RC

ご逝去日/2022年10月11日  
 享年/69歳  
 入会日/2007年7月2日



宮本 幸枝  
 井原RC

ご逝去日/2022年9月26日  
 享年/75歳  
 入会日/2001年7月4日



平田 保二  
 岡山RC

ご逝去日/2022年10月10日  
 享年/76歳  
 入会日/2007年7月4日



# 出席報告 (2022年10月)

クラブ名	ホームクラブ 出席率 (%)	例会 数	会員数				
			7月1日	10月 末日	内女性 会員	増減	
第一グループ	智 頭	80.00%	4	5	5	0	0
	倉 吉	84.96%	3	40	40	1	0
	倉吉中央	69.74%	4	18	17	2	▲1
	倉吉東	73.26%	4	47	46	5	▲1
	鳥 取	87.08%	3	57	60	3	3
	鳥取中央	71.88%	2	32	31	2	▲1
	鳥取北	75.14%	4	47	48	6	1
	鳥取西	72.02%	3	56	57	2	1
小計(8)	—	—	302	304	21	2	
第二グループ	境 港	74.14%	3	43	43	1	0
	米 子	60.20%	3	67	67	4	0
	米子中央	72.50%	2	40	42	1	2
	米子東	61.79%	2	105	108	12	3
	米子南	70.76%	3	70	71	5	1
	小計(5)	—	—	325	331	23	6
第三グループ	松 江	88.24%	2	63	64	1	1
	衛星クラブ	50.00%	2	10	10	5	0
	松江東	84.33%	3	46	45	4	▲1
	松江南	78.07%	3	63	65	6	2
	松江しんじ湖	68.89%	3	44	48	10	4
	隠岐西郷	77.08%	4	21	24	2	3
小計(5)	—	—	247	256	28	9	
第四グループ	平 田	84.69%	3	34	35	2	1
	出 雲	77.78%	3	49	49	1	0
	出雲中央	78.01%	3	46	48	3	2
	出雲南	72.49%	4	78	81	6	3
	大 社	60.12%	4	50	50	4	0
	小計(5)	—	—	257	263	16	6
第五グループ	江 津	66.67%	4	37	39	2	2
	浜 田	66.08%	3	53	57	3	4
	益 田	76.32%	4	18	19	1	1
	益田西	68.52%	4	29	29	1	0
	大 田	73.08%	3	25	26	3	1
	小計(5)	—	—	162	170	10	8
第六グループ	井 原	82.09%	4	42	40	2	▲2
	笠 岡	90.66%	4	46	48	4	2
	笠岡東	83.54%	4	40	40	0	0
	新 見	70.45%	4	21	23	3	2
	総 社	68.52%	4	16	16	2	0
	総社吉備路	75.31%	3	25	27	2	2
	高 梁	89.86%	4	36	37	1	1
	玉 島	86.96%	4	29	29	4	0
小計(8)	—	—	255	260	18	5	

クラブ名	ホームクラブ 出席率 (%)	例会 数	会員数				
			7月1日	10月 末日	内女性 会員	増減	
第七グループ	児 島	42.11%	2	21	20	0	▲1
	児島東	78.13%	3	11	11	0	0
	倉 敷	92.39%	3	73	75	1	2
	倉敷中央	97.44%	3	15	16	5	1
	倉敷東	78.57%	4	32	34	3	2
	倉敷南	70.48%	4	58	65	3	7
	倉敷水島	72.73%	3	20	19	0	▲1
	倉敷瀬戸内	57.66%	3	38	40	1	2
小計(8)	—	—	268	280	13	12	
第八グループ	真 庭	84.14%	3	31	31	1	0
	美 作	82.67%	3	26	25	1	▲1
	津 山	70.54%	5	100	100	5	0
	津山中央	100.00%	3	13	13	3	0
	津山西	77.10%	4	35	35	5	0
	小計(5)	—	—	205	204	15	▲1
第九グループ	備 前	70.54%	3	41	43	5	2
	岡 山	79.29%	4	114	119	5	5
	岡山東	85.08%	4	94	95	0	1
	岡山北西	78.66%	4	40	41	2	1
	岡山後楽園	72.06%	4	51	51	0	0
	小計(5)	—	—	340	349	12	9
第十グループ	岡山旭川	55.24%	4	34	36	1	2
	岡山中央	65.38%	4	26	26	5	0
	岡山北	64.00%	4	50	50	4	0
	岡山南	68.30%	4	160	160	20	0
	玉 野	68.52%	4	26	27	0	1
	小計(5)	—	—	296	299	30	3
第十一グループ	岡山備南	85.29%	4	21	21	1	0
	岡山城	82.28%	4	20	21	1	1
	岡山岡南	76.67%	3	19	21	2	2
	岡山丸の内	65.00%	4	48	51	3	3
	岡山西	70.15%	4	68	67	7	▲1
	岡山西南	76.50%	4	50	52	7	2
小計(6)	—	—	226	233	21	7	

## 地区クラブ内の状況

クラブ数	65 RC
2022年7月1日会員数	2883名
2022年10月末日会員数	2949名
内 女性会員数	207名
純増	66名
2022年10月出席率(ホームクラブ)	74.83%

